

レジメン名： Epcoritamab 療法

【適応癌腫】 再発または難治性の DLBCL、FL

【1 コースの期間】 28 日

【最大コース数】 -

【催吐性リスク】 最小度

<1 コース目>

RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day (5)	day (6)	day (7)
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） 全量： 1mLとして エプキンリ皮下注	皮下注[化療] 0.16 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						
注射										
Rp 04	※化学療法（薬剤部ミキシング） 投与30分から120分前に内服 レスタミンコーワ錠 10mg カロナール錠 200mg	※化学療法内服 5 錠 4 錠		00:00						
注射										
Rp 05	※化学療法（薬剤部ミキシング） エプキンリ投与日は投与30～120分前 ブレドニン錠 5mg	※化学療法内服 100 mg/Body		00:00	00:00	00:00	00:00			
RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (8)	day (9)	day (10)	day (11)	day (12)	day (13)	day (14)
Rp 02	※化学療法（薬剤部ミキシング） 全量： 1mLとして エプキンリ皮下注	皮下注[化療] 0.8 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						
注射										
Rp 04	※化学療法（薬剤部ミキシング） 投与30分から120分前に内服 レスタミンコーワ錠 10mg カロナール錠 200mg	※化学療法内服 5 錠 4 錠		00:00						
注射										
Rp 05	※化学療法（薬剤部ミキシング） エプキンリ投与日は投与30～120分前 ブレドニン錠 5mg	※化学療法内服 100 mg/Body		00:00	00:00	00:00	00:00			
RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (15)	day (16)	day (17)	day (18)	day (19)	day (20)	day (21)
Rp 03	※化学療法（薬剤部ミキシング） エプキンリ皮下注	皮下注[化療] 48 mg/Body ※FL(Grade1～3A)：3mg/Bddy		+00:00						
Rp 04	※化学療法（薬剤部ミキシング） 投与30分から120分前に内服 レスタミンコーワ錠 10mg カロナール錠 200mg	※化学療法内服 5 錠 4 錠		00:00						
注射										
Rp 05	※化学療法（薬剤部ミキシング） エプキンリ投与日は投与30～120分前 ブレドニン錠 5mg	※化学療法内服 100 mg/Body		00:00	00:00	00:00	00:00			

RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (22)	day (23)	day (24)	day (25)			
Rp 03	※化学療法（薬剤部ミキシング） エブキンリ皮下注	皮下注[化療] 48 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						
Rp 04	※化学療法（薬剤部ミキシング） 投与30分から120分前に内服 レスタミンコーワ錠 10mg カロナール錠 200mg	※化学療法内服 5 錠 4 錠		00:00						
注射										
Rp 05	※化学療法（薬剤部ミキシング） エブキンリ投与日は投与30～120分前 ブレドニン錠 5mg	※化学療法内服 100 mg/Body		00:00	00:00	00:00	00:00			

<2～3 コース目>

RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day (5)	day (6)	day (7)
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） エブキンリ皮下注	皮下注[化療] 48 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						

RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (8)	day (9)	day (10)	day (11)	day (12)	day (13)	day (14)
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） エブキンリ皮下注	皮下注[化療] 48 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						

RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (15)	day (16)	day (17)	day (18)	day (19)	day (20)	day (21)
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） エブキンリ皮下注	皮下注[化療] 48 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						

RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (22)						
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） エブキンリ皮下注	皮下注[化療] 48 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						

<4～9 コース目>

RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day (5)	day (6)	day (7)
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） エブキンリ皮下注	皮下注[化療] 48 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						

RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (15)						
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） エブキンリ皮下注	皮下注[化療] 48 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						

<10 コース目以降>

RpNo 注射	薬剤名/手技/コメント	1回投与量（補正単位）	速度指示	day(1)						
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） エプキンリ皮下注	皮下注[化療] 48 mg/Body 【冷所保存】		+00:00						

【備考】

(1 サイクル目)

- ・入院管理を検討。少なくとも1サイクル目の初回の48mg投与後48時間は必ず入院管理。
- ・CRS軽減のため、エプコリタマブ投与30～120分前に副腎皮質ホルモン剤、抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤を投与。
また、エプコリタマブ投与翌日、投与後2日目、3日目に副腎皮質ホルモン剤を投与。

(2 サイクル目以降)

- ・前回投与後にGrade2～3のCRSが現れた場合にGrade2以上のCRSが現れなくなるまで、エプコリタマブ投与30～120分前、投与翌日、投与後2日目、3日目に副腎皮質ホルモン剤を投与。Grade4以上のCRSが現れた場合は中止。

(全サイクル共通)

- ・ICANSが疑われる症状(失語症、意識レベルの変化、認知機能の障害、筋力低下等)に注意。
- ・ST合剤、アシクロビルの予防投与を推奨。
- ・CMVの再活性化に注意。